

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野清字

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 鈴木正男
幹事 釜谷健一
会報委員長 松島孝彰

No. 38

真心の行動 慈愛の奉仕 平和に挺身

Act with Integrity Serve with Love Work for Peace

1995~96年度 RI会長 ハーバート・G・ブラウン

きょうの例会

第662回 平成8年4月23日(火)

講演 “からくり人形について”
萬屋文造氏(紹介 宮尾君)

先週の記録

第661回 平成8年4月16日(火) 雨

◇“奉仕の理想”

◇今月のお誕生日祝福

大谷君(1) 渡辺君(1) 池田君(9)
永井君(10) 小林君(13) 和田君(28)

◇出席報告

会員 68名 出席 55名
出席率 80.88%
前々回 4月3日(修正出席率) 97.06%

◇ビジター紹介 2名

ゲスト紹介 名古屋短期大学付属高等学校
顧問 河合保昌先生
堀尾政世さん、山邊文さん

◇ニコボックス

秋山 茂則君 早退します。
浅井 誠寿君、河村 政孝君、柵木 充明君、
岡島 常男君、大口 弘和君、魚津 常義君、
吉田 節美君 暖かい春となりました。

海坂へ交はり志摩の花菜畑

二村 聡君、林 敏彦君、小山 雅弘君、
田部井良和君、舎人 経昭君、津牧 孝臣君、
上野 保君、吉田 玄君 家族会御無礼しました。

釜谷 健一君、小杉 啓彰君、三好 親君、
菅原 宣彦君、鈴木 正男君 先日京都の旅
楽しく過ごしました。御世話をいただいた皆
様ありがとうございます。

加藤 大豊君 東宮御所の御招待に行っ
て来ました。皇太子、同雅子妃殿下とお話が出来
ました。

久保田 皓君 竹内先生大変お世話になりま
した。

成田 良治君 日曜日、マツザカヤホールで
新内小唄を歌い、友人知人がおおい来たが、
ハジをかきながら歌わせてもらいました。

太田 茂君 本日雑誌月間に因んで卓話させ
て戴きます。

田中 昭二君 お陰様で新入社員を迎える事
が出来ました。

久野 峯一君 家族会御無礼しました。
夫人誕生日祝い

黒野 貞夫君 今日から県美で玄之会書展を
開催します。水野民也夫人・大谷和雄夫人・鈴
木理之さんのお嬢さんに出品していただきま
す。結婚記念日祝い。

大谷 和雄君 選抜大会で名短大付属高校ハ
ンドボール部が優勝しました。誕生日祝い。

鈴木 理之君 京都にての家族会ご協力あり
がとうございました。結婚記念日祝い。

吉田 敬岳君 新しい幼稚園が完成しました
移転も無事すみしました。長いこと休みました。
夫人誕生日祝い。

池田 隆君、小林 明君、渡辺 辰夫君
誕生日祝い。

伊豫田博明君、菊池 昭元君、尾関 武弘君、
佐野 寛君、竹内 眞三君、鷺野 義明君
夫人誕生日祝い。

小坂井盛雄君、三輪 康君、宮尾 紘司君、
水野 民也君、西川 豊長君、鷺谷 龍男君、
杉山 貞男君 結婚記念日祝い。

永井 正義君 会員、夫人誕生日祝い。

和田 正敏君 誕生日祝い。結婚記念日祝い。

◇幹事報告

1) 本例会終了後、ロータリー財団奨学生
選考試験を行ないますので、担当の方は2F
琴の間にお集まり下さい。

2) 次回11時30分より理事役員会を開催致し
ますので、理事役員の方は2F橋の間にお
集まり下さい。例会終了後、次年度クラブ

アセンブリーを開催致しますので担当者は、お残り下さい。

- 3) ロータリーの友4月号が来ておりますのでお帰りにお持ち下さい。

◇バナー紹介

静岡北 R.C 松島 孝彰君

◇永井青少年活動委員長より報告

名古屋短期大学付属高等学校の堀尾さんと山邊さんにライラセミナー修了証書を会長より手渡しいただきます。

◇鈴木(正)会長挨拶

本会場に於る例会は3週間振りでございます。

今日は、先程永井青少年活動委員長から報告をして頂きました第4回ライラセミナーに、当クラブからの推薦により研修生として参加受講された、

名古屋短期大学付属高校生 堀尾政世さん
同 山邊 文さん
と、付添として同校の河合保昌先生のご3人をゲストとしてお招きしております。

ライラ(RYLA)は、RIの青少年活動として、1971年に採択されたものです。このプログラムの目的は、「若い人々の指導者及び善良な市民としての資質を伸ばすことです。この目的達成のため、RYLAプログラムは、一般的にあって、新しいアイデアに溢れた「青少年指導者養成セミナー」——(RYLAセミナー)——を開くことを特徴としています。

RYLAセミナーは、わが国では1975年大阪で開かれたのが最初で、愛知県では、1993年岡崎で初めて開かれて今回は第4回目の開催でありました。

今回受講されたお二人には、貴重な体験を将来に互って生かして頂き、あなた方と同じ世代の人々のよきリーダーとして、また善良な市民として成長してゆかれることを期待しております。

最後になりましたが、このたびの趣旨をよく理解され、ご協力を賜りました名古屋短期大学付属高校殿に深く感謝申し上げます。

次に、RI会員増強プログラム「カルガリーへの挑戦」の締切期日が、従来の3月31日迄を5月17日迄と延長する旨の通知がありました。当クラブは、「カルガリーへの挑戦」に苦闘しているのが現状であります。どうか、折角締切期日も延長されたことですから、余り時間は有りませんが、会員増強の為会員各位の格段のご協力をお願い申し上げる次第であります。

◇次回例会(5月7日)

講演“地球環境問題への参加のし方”

(株)PES 建築環境設計

代表取締役社長 石黒 隆敏氏

(紹介 石黒君)

~~~~~ ロータリー雑誌月間に因んで ~~~~~

◇太田雑誌委員長



国際ロータリー規定で、1983~84年度から毎年四月はロータリー雑誌月間と指定されております。これは、国際ロータリーの期間雑誌である「ロータリアン

誌、あるいは世界28カ国で刊行されております、ロータリーの地域雑誌」の購読に役立つプログラムを行う月間であります。

複数の文献で調べてみますと、次のように、どの本にも書いてあります。

「雑誌委員会はロータリアン誌またはロータリーの地域雑誌・日本ではロータリーの友に対する読者の関心を喚起し、雑誌月刊を主催し、クラブの例会プログラムにおいて、毎月雑誌の簡単な紹介を手配したりする。

又、新会員の教科に、雑誌を利用することを奨励し、ロータリアンでない購読者にも、雑誌を贈呈したり、図書館、病院、学校、その他の図書閲覧室のために、特別講義を取り計らったりする。

また、雑誌編集者にニュース資料や写真を送り、その他、あらゆる方法によって雑誌をロータリークラブ会員やロータリアン以外の人々に役立てるものとする。』

「友」は左表紙の横書きの部は「ロータリーとは」の解説から始まり、ロータリー用語、理事会決定事項はじめ必要な情報は必ず掲載されておりますから、この部を読んでいれば、RI本部のニュース、日本全国の他地区、他クラブの主な動静がよくわかります。

「友」の右表紙の縦組の部は教養と親睦的な記事であり、ほとんどは広く会員の投稿によるもので、旅行記とか、俳句、川柳、旅行案内、広告宣伝に至るまで興味深いものが沢山あります。ですから「ロータリーの友」は左から約10頁は教科書、それから先は教養番組だと、その本の一部に書いてありました。かつて、或るガバナーが、新会員はタテ組みのページから読め、経験豊かな会員はヨコ組みの左ページから読め、と言ったそうですが、これも一理あるように思います。横組みは情報中心、縦組みは教養中心だからであります。

又、当地区内のクラブからの記事掲載も時々見ます。各委員会では特に参考にとされると良い記事も出ておりますので、卓話の資料にされているとも聞いております。

雑誌月間に際しまして、「皆様はロータリーの友」を愛読して戴くようお勧め致します。